

大志

菊水東小便り
第15号
H30. 12.7
文責：平野



授業参観 ～12.2 性に関する指導～



持久走大会 ～家族で参加！～



一日中、命について学びました!



12月2日(日)は授業参観日でした。この日は、ふれあい会もあり、たくさんの保護者や地域の方々に来ていただき、子どもたちは一日中、命について学習しました。

授業参観では、命の大切さについて学びました。

12月は、性教育月間とし、各学年とも性に関する指導を実施しています。1・2年生が「わたしのたんじょう」、3・4年生が「育ちゆく体と私」、5・6年生が「エイズを正しく理解しよう」「自分だったらどうする」の学習をしています。授業参観では、その授業を各クラスとも公開をしました。性教育は、命の教育です。子どもたちも真剣に学習に取り組んでいました。



命輝く瞬間～持久走大会～

授業参観の後は、持久走大会でした。児童26名全員が参加し、それぞれが自分の目標を決めて精一杯走りました。沿道からも子どもたちの頑張りにたくさんの応援をいただきました。まさに、一人一人の命輝く瞬間でした。児童26名以外にも、中学生や保護者の方にも参加いただき、とても盛り上がった大会になりました。中には、家族で参加をしていただいたところもあります。児童全員が自分の力を振り絞り完走しました。一生懸命な姿はとてがかっこいいものです。沿道からもたくさんの応援をいただきありがとうございました。

ふれあい会 ～ペタンクで交流～



おふくろの味を堪能 ～昼食～



命の講話



命のつながり～ふれあい会～

ふれあい会では、保護者をはじめ、日頃お世話になっている方々と一緒にペタンクを楽しみました。やり方は学校評議員の木部さんに説明してもらい、家族でチームを作って6コートに分かれて試合をしました。フアインプレイや珍プレイがたくさん出て、とてもすがすがしい汗をかくことができました。子どもたちの命を支える地域の方々とのつながりを学びました。

命を支える「食」の学習～昼食～

昼食は、PTA母親部や地域の方々が協力して、ごはん、豚汁、ぜんざい、漬け物を準備していただきました。味噌は、昨年3、4年生が作ったものを、お米は今年5年生が育てたものを、野菜は各家庭でとれたものを活用して作っていただきました。祖父母から父母そして子へと代々受け継がれていくおふくろの味。みんなで集まって食べる昼食は最高においしかったです。まさに、一人一人の命を支える「食」の学習でした。

命の講話～PTA講演会～

真和高等学校の戸田俊文先生をお招きして、PTA主催の命の講話を実施しました。演題は、「命を大切にすることのインターネットの問題」で、子どもたちを保護者、教職員一緒に話を聞きました。将来、スマホ等を使うときに、①表現力、②コミュニケーション力、③想像力の3つがとても大事な力という話でした。①表現力は、良書を読む、長い文章を書くときにつくということでした。②コミュニケーション力では、あいさつ、返事がその基本になること、③想像力では、小中学生のときにたくさんの体験をすることが大切だということ学びました。